

2015年6月4日

報道関係者各位

## 高校生 RYLA セミナーにて模擬国連を実施

講師派遣事業の一環 11月下旬には社会人 RYLA も実施

5月30日(土)に開かれた国際ロータリー第2550地区主催の高校生 RYLA セミナーにて、模擬国連の授業を開催し、栃木県内の7校から36名の高校生が参加してくださいました。

「食糧安全保障と貿易の文脈における持続可能な開発」という議題の下、輸出規制・市場アクセス・国内措置という3つの論点に分かれてもらい、WTO第8回閣僚会議を模擬してもらいました。今回の参加者の高校生は皆、模擬国連未経験者であり、冒頭に行った勉強会の段階では、慣れない用語や模擬国連の進行方法に戸惑っていた高校生も、実際に議論が始まると大変よく議論できておりました。

私たち日本模擬国連(JMUN)では、模擬国連の普及と発展を目指して活動しております。2013年から事業の一環として、全国の高等学校や社会人団体へ模擬国連講師を派遣し、各地で模擬国連の授業を開催してまいりました。

講師派遣事業では、模擬国連を通して、国際問題の幅広い知識に触れ、現代社会が抱えるさまざまな課題を世界各国のさまざまな立場から多角的に考える良いきっかけを提供したいと思っております。日本模擬国連は、豊かな国際感覚と社会性を有し、未来の国際社会に対し大いに貢献できる人材の育成、輩出のために我々がお手伝いできる機会として、今後も継続して実施してまいります。



<本件に関するお問い合わせ>

日本模擬国連代表部(JMUN Office)広報情報担当の戸嶋までお願いいたします。

<mailto:pub@jmun.org>